



平成 24 年 5 月 29 日

各位

株式会社 TOKAI コミュニケーションズ

## データセンター連携に新たに 1 社が参加

～より広範囲な BCP・DR 対策が可能に～

株式会社 TOKAI コミュニケーションズ（代表取締役社長：鵜田勝彦、以下当社）は、今年 2 月 21 日に「国内データセンター事業者 4 社とのデータセンター事業に係る戦略的ビジネスアライアンス」について発表いたしました。今回このデータセンター連携に北電情報システムサービス株式会社（本社：富山市、代表取締役社長：高松 正、以下 H I S S）が新たに加わることになりましたので、お知らせいたします。

H I S S は、データセンター事業者である株式会社パワー・アンド・IT（本社：富山市、代表取締役社長：大庭正幸、以下 P I T）\*1 のデータセンターインフラを利用し、仮想プラットフォームサービス「FIT-Cloud サーバーサービス」\*2 を提供しています。

今回、この P I T のデータセンターインフラに、当社の専用線サービス BroadLine\*3 を利用したネットワーク接続を行い、H I S S の FIT-Cloud サーバーサービスと当社の仮想プラットフォームサービスである CPS\*4 との連携を検討します。これにより、万一どちらかのデータセンターのサービス提供が停止した場合、短期間で復旧可能なサービスの実用化に向けて検証を行ってまいります。また、更に、他のデータセンター事業者 4 社とも同様に仮想プラットフォームサービスの相互連携について検討を行い、BCP・DR 対策への強化を図ってまいります。

東日本大震災以降、データセンターサービスにおける BCP・DR 対策へのニーズが急速に高まっていますが、当社では、こうして 2 月に発表した北海道、関東、関西、中国地域へのデータセンター連携に加え、今回北陸地域を新たに追加したことで、より広範囲な BCP・DR 対策を実現し、高まるニーズへ応えてまいります。

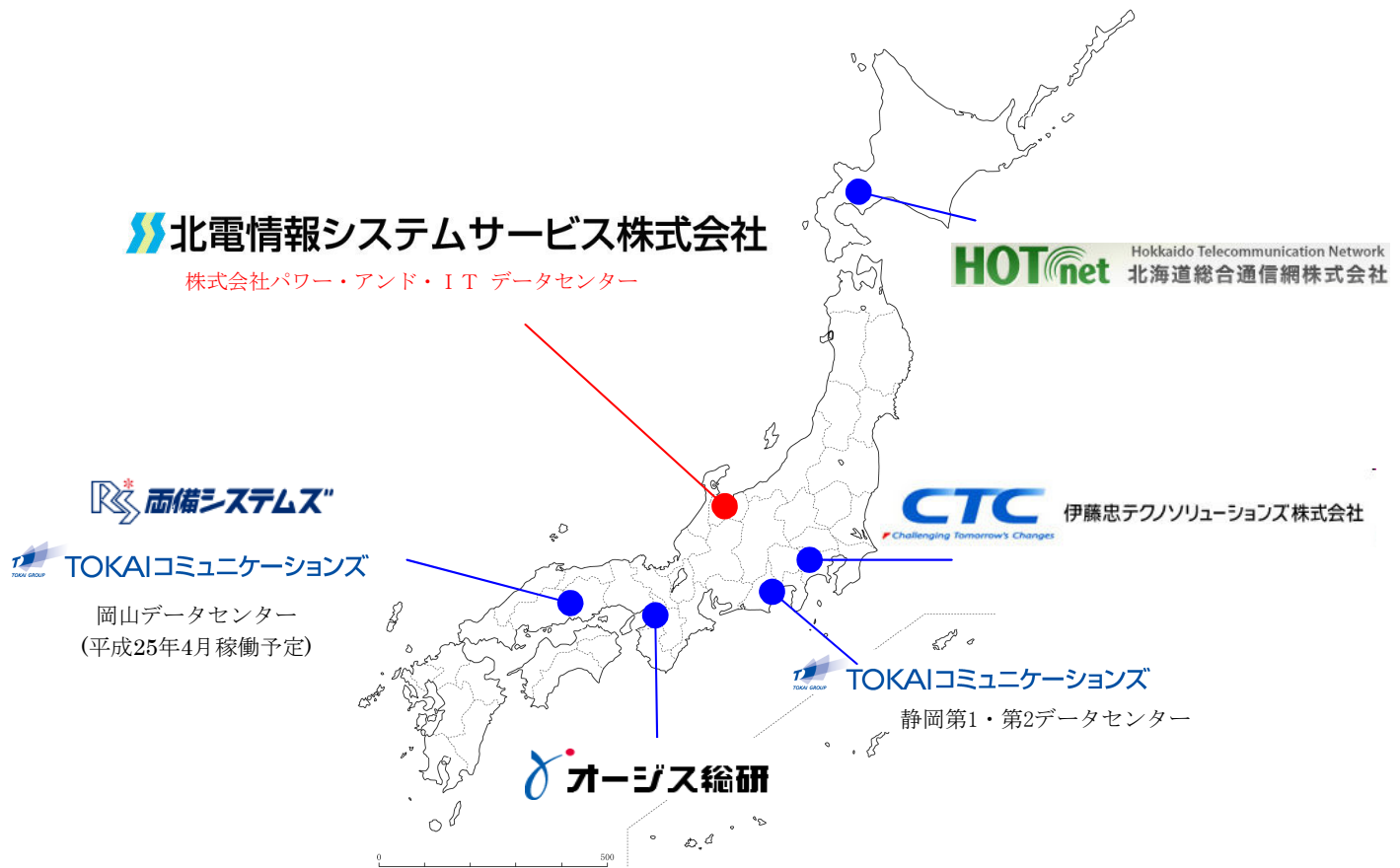
\*1 パワー・アンド・IT：北陸電力グループと株式会社インテックが共同出資し設立したデータセンター事業者

\*2 FIT-Cloud サーバーサービス：企業業務システムでのあらゆる利用を想定した IaaS 型ホスティングサービスです。必要な IT リソースを手軽に調達でき、お客さまの電力・空調・スペースなどの問題も解決できます。アウトソーシングも含めたクラウドサービスです。

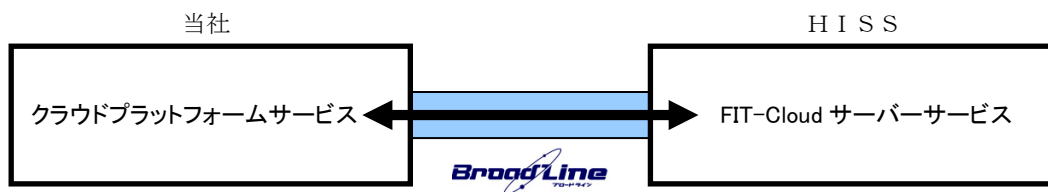
\*3 BroadLine は、株式会社 TOKAI コミュニケーションズの登録商標です。

\*4 CPS (Cloud Platform Service)：ユーティリティ型の IaaS、PaaS サービス。パブリッククラウドの簡易性とプライベートクラウドの堅牢性を兼ね備え、既存システムを大幅に変更することなく、さまざまな形態でコンピュータリソースの最適化を図ることが可能です。

■ データセンターアライアンス参加事業者



■ サービス連携イメージ



以上

※文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。

《用語説明》

【BCP (Business Continuity Plan)】

企業が自然災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業継続に取り組むうえで基本となる計画のこと。

【DR (Disaster Recovery)】

自然災害などで被害を受けたシステムを復旧・修復すること。

**【サービスに関するお問い合わせ】**

株式会社TOKAIコミュニケーションズ

データセンタ・ソリューション事業部 サービス推進部 データセンタアライアンス担当

TEL:0120-261-011

E-Mail:info@broadcenter.jp

**【報道関係の方からのお問い合わせ】**

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR室 担当 酒井

TEL : 054-273-4878